

渉外レポート International affairs Report

Vol.25

TOPICS 1 各国・国際裁判所とのオンライン会合



カナダ、英国、欧州人権裁判所とのオンライン会合を行いました。
裁判所ウェブサイトでチェック！

- 1月26日 カナダ最高裁判所長官とのオンライン司法会合
https://www.courts.go.jp/about/topics/japan_canada_online_meeting_2023/index.html
- 3月2日 欧州人権裁判所長官とのオンライン司法会合
https://www.courts.go.jp/about/topics/online_meeting_ECHR_2023/index.html
- 7月18日 英国最高裁判所とのオンライン司法会合
https://www.courts.go.jp/about/topics/Online_Judicial_Meeting_with_UKSC_2023/index.html



欧州人権裁判所とのオンライン司法会合
(戸倉長官、欧州人権裁オレアリー長官)

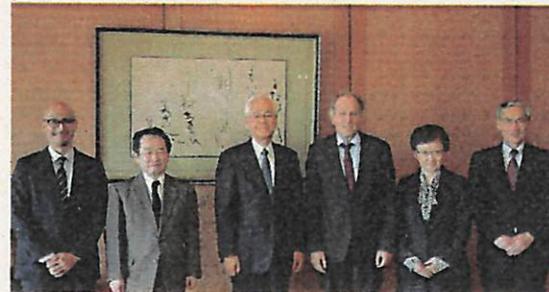


英国最高裁との
オンライン司法会合
(戸倉長官、長嶺裁判官)

TOPICS 2 各国の法曹による最高裁訪問

新型コロナウイルス感染症の影響で海外との対面交流が難しい時期が続いていましたが、最近では外国からの訪問も増えています。

- 3月10日 元ドイツ連邦憲法裁判所判事ヨハネス・マージング教授の訪問
https://www.courts.go.jp/about/topics/prof_dr_dr_h_c_johannes_masing_visited_20230310/index.html
- 4月20日 チェコ最高裁判所長官の訪問
https://www.courts.go.jp/about/topics/president_of_the_supreme_court_of_the_czech_republic_visited_20230420/index.html
- 5月12日 タイ最高行政裁判所副長官の訪問
https://www.courts.go.jp/about/topics/vcmsFolder_1255/index.html
- 5月22日 タイ最高裁判所長官の訪問
https://www.courts.go.jp/about/topics/Chief_Justice_of_the_Supreme_Court_of_the_Kingdom_of_Thailand_visited_20230522/index.html



戸倉長官、マージング教授、林道晴裁判官、同教授に同行した日本の大学の先生方



戸倉長官とチェコ最高裁アンジャロン長官

戸倉長官、タイ最高裁チョティワット長官、深山裁判官



お知らせ 英国最高裁判所長官の講演会の実施

英国最高裁判所ロバート・リード長官が来日されます。

令和5年11月29日(水)、最高裁判所において講演会(司法研修所の外国司法専門研究会との共催)を実施し、同講演会はオンラインによる配信も予定しています。外国司法専門研究会については、司法研修所より案内されていますが、配信についても追って案内を予定しています。ぜひご参加ください!

ロバート・リード最高裁長官

英国最高裁初のスコットランド出身の長官。スコットランドの法廷弁護士、検察官、裁判官を経て、2012年英国最高裁判事、2018年同副長官、2020年に長官就任。欧州人権裁判所の非常勤裁判官、オックスフォード大学ペリオール・カレッジの客員教授としても活動。

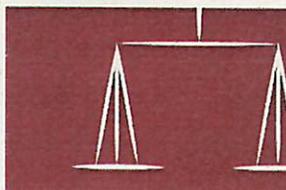


裁判所ホームページ英語版 活用情報

裁判所ホームページ英語版に、日本の刑事裁判手続の概要を説明する英文資料「Outline of Criminal Justice in JAPAN 2023」を掲載しました。

ご活用ください。

https://www.courts.go.jp/english/judicial_sys/index.html



Outline of Criminal Justice
in JAPAN
2023



韓国研修判事・フランス司法修習生インタビュー

裁判所では、外国法曹を研修生として受け入れ、裁判所において研修生の関心に応じた研修を実施しています。

令和5年1月に研修を受けられた韓国のイ判事と、同年3月に研修を受けられたフランスのデュバル修習生に、それぞれインタビューしました。

韓国研修判事 イ・ジョンヒョンさん

韓国の法律は、日本の法律との類似点が多く、韓国の裁判官には日本の法律を研究する人も多くいます。倒産はまさに類似点が多い分野であり、日本の法律を知ることは有益であると感じたことがきっかけで研究を始め、その後、日本語も学ぶようになりました。日本の裁判官の仕事の間近で見ることができ大変貴重な機会をいただきました。もっと学びたかったと思うくらい、非常に充実した研修を行っていただき、感謝しています。



フランス司法修習生 デュバル・カミーユさん



私は将来、裁判官になりたいと考えており、そのためには国際的な視点が重要だと考えています。日本の伝統的な文化に興味があり、生活や考え方がどのように司法に影響しているかを知りたいと考え、日本で研修を受けることにしました。研修は興味深いことばかりであり、また、裁判官や職員の方にもと

ても親切にしてくださいました。日本滞在は3週間と短かったですが、非常に楽しかったです。